

講義名	専門基礎演習(人)			授業形態	
担当教員	佐藤 彰宣	開講期・曜日・時間	前期 火曜日 1 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

### 主題と概要

1年生での基礎的な学修を受けて、2年生前期では大学の専門的な学修に向けての基礎を築くための演習を行います。この専門基礎演習は、心理社会学科教員が担当します。心理学関連領域や社会学関連領域のなかで具体的なテーマを設定し、それについて調べ(文献を読み、情報を集める)、議論をし、発表し、レポートを作成する方法を学びます。これらの方法は、大学における専門的な学修を進めるうえで必要なものです。従って、必ず履修していただきたい科目となります。

演習で扱うテーマは演習担当者によって異なりますが、どの演習クラスに所属しても「テーマについて調べ、議論し、発表し、レポートを作成する」力を身につける点で共通しています。演習の内容は、授業計画を参考にしてください。また、内容の詳細については、初回授業時に担当者から説明がありますので、よく理解したうえで受講をしてください。

### 到達目標

- ・自演習のテーマにもとづいて、グループワーク、ディスカッションなどの協働作業を行うことができる。
- ・文献調査、情報収集、調査、レポート作成、発表(プレゼンテーション)などの学習方法を身に付けることができる。
- ・自分の志望に応じて、研究演習1の選択を適切に行うことができる。
- ・自己の将来について考えることができる。

### 提出課題

指定する文献についての報告資料(レジュメ)、およびレポート課題などを課します。

### 課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

報告およびレポートなどに対して自らのなかで応答します。

### 評価の基準

授業での報告、議論への参加態度、レポート提出などを総合的に評価します。

### 履修にあたっての注意・助言他

この演習は、2年後期から始まる「研究演習」(研究演習I・研究演習II・卒業研究)の準備演習となるものです。専門的内容とともに、演習で必要となる基礎的な方法を学びますので、是非とも履修し、今後の研究活動に備えてください。

### 教科書

・受講生の関心に応じて指定します。・

### 参考図書


その他

### 授業計画

- 第1回 専門基礎演習のクラスとテーマ(社会学とメディア論の研究方法)についての説明、授業計画の詳細な説明  
復習: 師付されたクラスのテーマ(社会学とメディア論の研究方法)について調べる(240分)
- 第2回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)についての説明とグループワークやディスカッション等 文献の読み方  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第3回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)についての説明とグループワークやディスカッション等 報告資料の作り方  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第4回(5月12日) 心理社会学科研究演習合同ガイダンス1  
予習: 心理社会学科教員の担当している研究演習の説明(シラバスや大学中)を見て不明な点について書き留めておき、ガイダンス時に質問できるようにしておく(120分)  
復習: ガイダンスを聞き、興味を持った演習の内容について調べる(120分)
- 第5回(5月19日) 心理社会学科研究演習合同ガイダンス2  
予習: 心理社会学科教員の担当している研究演習の説明(シラバスや大学中)を見て不明な点について書き留めておき、ガイダンス時に質問できるようにしておく(120分)  
復習: ガイダンスを聞き、興味を持った演習の内容について調べる(120分)
- 第6回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)に基づいた報告、ディスカッション等 報告の方法  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第7回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)に基づいた報告、ディスカッション等 質疑応答の方法  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第8回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)に基づいた報告、ディスカッション等 議論の深め方  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第9回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)に基づいた報告、ディスカッション等 報告を研究に活かすため  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第10回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)に基づいた調査、報告、レポート作成等 理論と事例の読み解き方  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第11回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)に基づいた調査、発表、レポート作成等 データベースの扱い方  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第12回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)に基づいた調査、発表、レポート作成等 論文の探し方  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第13回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)に基づいた調査、発表、レポート作成等 論文の読み方  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第14回 テーマ(社会学とメディア論の研究方法)に基づいた調査、発表、レポート作成等 各自がゼミでの研究へとつなげるため  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)
- 第15回 まとめ  
予習: 前回の授業で説明のあった内容について調べたり、まとめる(120分)  
復習: 授業内で指示のあった内容について調べたり、まとめる(120分)

### 授業形態(アクティブ・ラーニング)

<input type="radio"/> ア: PBL(課題解決型学習)	<input type="radio"/> イ: 反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
<input type="radio"/> ウ: ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ: グループワーク
<input type="radio"/> オ: プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ: 実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> 併: その他(A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

社会構造や社会制度といった社会の仕組みや働き、地域社会における人びとの生活や文化などについて専門的な知識を有し、さまざまなことからの社会における役割や意義を理解し、考えることができる。社会の問題や人びとの考え方を捉えることができ、社会貢献(慈善活動、ボランティア活動など)で現実社会との接点を持ち、「社会人」として活躍できる基礎的な能力を身に付け、より良い社会を実現するための新しい社会、文化を創出することができる。人間の精神健康と心理学の研究法に関する基礎的知識を有し、さまざまな場面に直面する人間の心理と行動を科学的に分析し予測することができる。コミュニケーション能力と、消費者と援助を求める人の心理と行動の知識を有し、ビジネス場面で援助場面心理学を応用することができる。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

報告資料や課題レポートの提出はキャンパスクロスなどを活用する。

### 実務経験の有無及び活用


### 備考
